

大晦日に湿った重い雪



昭和19年以来の大雪・114cmに

①

①雪の重みで倒れた木が電線を直撃 ②家族総出で励む除雪 ③昼夜を問わず懸命な停電の復旧作業 ④トラクターもフル稼働で除雪作業 ⑤雪の重みで倒壊した牛舎



大晦日の12月31日、早朝から降り始めた雪は、翌1月1日にかけて92センチの降雪を記録。積雪も114センチに達しました。新年早々、家族総出で除雪作業に追われるなど大混乱のスタートとなりました。

倒木が大量発生

春先のような湿って重い雪のため、町内全域で倒木が大量発生。この影響で北部地区などで31日午前から停電。除雪と倒木の除去で復旧作業は長時間を要し、全ての世帯で停電が復旧したのは4日の午後になりました。また国道281号大坊峠が12月31日正午から1月2日午前まで通行止めに、県道一戸葛巻線尻高橋付近も4日午後6時まで通行止めに、国道340号の一部区間も一時通行止めになりました。

幸いにも人的被害はありませんでしたが、畜舎やビニールハウスなど農業用施設が雪の重みで倒壊する被害が発生しました。

町は12月31日、災害警戒本部を設置。1月2日に本部会議を断続的に開催、職員が9

班に分かれ各地区を巡回し被害状況などを確認するとともに町内全自治会に出向き、安否確認や被害の調査、高齢者のひとり世帯への除雪の協力などを要請しました。

12月22日から23日にかけても、雨や湿った雪の影響で沢などの増水や倒木が発生。床下浸水や停電などの被害がありました。

二度も長時間にわたり停電になった安孫地区の外久保ヨシ子さんは「停電のため電話で連絡が取れなかったことが一番大変でした。雪と倒木で車が通れないため、東北電力の方が発電機を歩いて持ってきてくださった時には感激しました」と語りました。

この連日の大雪による被害は2億6800万円（1月28日現在・町まとめ）に達しています。

除雪作業に注意

現在も住宅の屋根の上などにたくさん雪があります。1月中旬に、除雪中の事故防止を呼びかけるチラシを全戸配布しました。除雪作業は、十分に安全確認し、落雪などにも注意が必要です。

安心・安全の決意新たに

出初式



力強く分列行進する消防団員

消防出初式は、1月9日消防団員や婦人消防協力隊250人と消防車両21台が出動し社会体育館で行われました。式では、統監の鈴木重男町長が観閲を行い、長岡宏消防団長は「年末の大雪でそれぞれの地域で奮闘されたと思います。我々の使命は、住民の安全と安心を確保すること。一層消防活動に励んで欲しい」と訓示。

初点検

町交通指導隊（緑川猛雄隊長、9人）と町防犯指導隊（土谷典雄隊長、8人）の初点検が1月9日社会体育館で行われ、安心安全なまちづくりへ決意を新たにしました。両指導隊員は鈴木重男町長から手帳や身分証明書、警笛の点検を受けました。

「昨年の55周年を記念した多くのイベントは、安全に事故なく開催することができた。交通事故のない町、犯罪のない町、安心して暮らせる町の実現のため、より一層の尽力を賜りたい」と鈴木町長が訓示を述べました。



両隊員の点検をする鈴木町長

その後、町中心部を力強く分列行進。規律正しい動作や勇ましい掛け声などで臨み、住民の安全と安心を守る決意を新たにしていきました。

葛巻高校の存続を強く要望



葛巻高校の存在価値を強調する住民

「今後の県立高校に関する

出前懇談会in葛巻町」は1月21日、総合センターで開かれました。地域住民や学校関係者・PTAなど約40人が参加。はじめに岩手県教育委員会（県教委）が高校配置の基本的な考え方や全県的な生徒数の減少の見通し、葛巻町の高校生に関する現状を説明しました。

参加者からは、▼葛巻高校がなくなるのではと不安だ。地域に根ざした学校なので残してほしい▼数字だけで判断

しないでほしい▼盛岡の高校に通わせると下宿代など経済的負担が大きい▼高校生は家業を手伝う貴重な労働力▼給食、スクールバスなど町全体で支援している、など葛巻高校の存続を望む声が多く出されました。

県教委の上田幹也高校改革課長は、「小さい高校を一律になくするという考えはない。皆さんからいただいた地域の実情、意見を参考に計画を作りたい」と話しました。

県教委は、第二次高校整備計画（仮称）の策定を進めています。この計画は、おおむね今後10年を見通した内容になります。このため県教委では、県内の市町村などへ出向き、地域住民やPTAなどから今後の県立高校の配置などに関して意見を求めています。今年の6月までに計画の素案を立て、この素案についてさらに意見を求め、来年度中に最終的な計画を策定する予定です。

皆さんも一緒に参加しませんか

「葛巻ふるさと会」 総会・懇親会

日時：平成23年 3月13日（日）
午後1時30分 総会 午後2時 懇親会
場所：YMCAアジア青少年センター
〒101-0064 東京都千代田区猿樂町2-5-5 TEL 03-3233-0611
会費：6,000円（葛巻町内から参加する場合は費用総額で36,400円）
申込み：〒273-0001 千葉県船橋市市場4-1-2-209
落宰房夫 TEL047-422-4876
※葛巻町内から参加する方は、2月15日（火）までに役場総務企画課（内線225）へお申し込みください。